

はは歯クラブだより



医療法人

こんにちは！ **ゆきなり小児・矯正歯科** です。

NO.12

今回は、『フッ素の上手な利用法』について、少しお話します。

歯を強くするフッ素の利用法は、大きく2つに分けられます。

★ 医療機関で行うフッ素

★ 家庭でできるフッ素 の2つです。

医療機関で行うフッ素は、歯科医の管理下で「高濃度」のフッ素溶液を塗布したり、電気を解して取り込む方法です。

家庭でできるフッ素は、年齢によってさらに分けられます。

(今回は、当院でお勧めしている毎日法をご説明します。他にも幼稚園や学校でよく用いられる、週1回法があります。)

1～3歳 スプレータイプ (レノビーゴ)

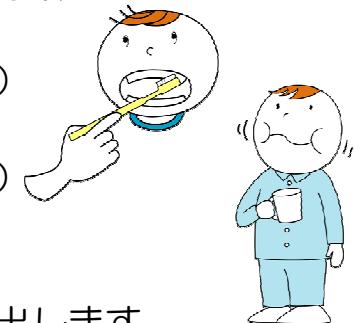
歯ブラシでさっと塗ります

4歳以上 ジェルタイプ (ホームジェル)

歯ブラシで塗りこみます

5歳以上 液体タイプ (ミラノール)

30秒ブクブクをして吐き出します



※ すべて、夜の歯磨きの後に使用します。5歳以上のお子さんは、ホームジェル・ミラノールのどちらでもOKです。

これらは、歯科医院で行うフッ素より「低濃度」のため、年齢に合ったフッ素を、週5日以上(できれば毎日)しないと、効果が得られません・・・



フッ素入りの歯磨き粉もたくさんありますが、あくまでフッ素配合ですので、歯磨き粉と別に、フッ素を利用することをお勧めします。

お子さんに合った、適切なフッ素を選んであげて下さい！！

詳しくは、ホームページをご覧下さい。 (歯科衛生士 小林)